



あさひっ子

学校だより 第11号
令和8年 1月 9日
鳥栖市立旭小学校
文責 校長 長野 篤志



3学期始業式

新年あけましておめでとうございます。

1月8日(木)、3学期の始業式を行いました。私からは、干支にちなんだ話をしました。

今年は、「午年(うまどし)」。うま(午)は、長い歴史の中で、人や荷物を運ぶ存在として人々の暮らしを支えてきました。そのことから、午は「人の役に立つ」「家族を守る」「幸せを運ぶ」など、縁起のよい生き物とされています。

また、力強く真っすぐ走る姿から、物事が順調に進み努力が実る年とも言っています。午年であるこの年に、子どもたちには、新年を迎えることや、自分の夢に向かって、精一杯取り組んでほしいことを伝えました。

保護者や地域の皆様。今年も、よろしくお願ひいたします。

門松づくり

12月28日(日)、村田町の古川さんを中心に、廣尾さん、陣内さん、サポーターズの方々で、門松づくりを行いました。門松づくりは、ここ10年ほど地域の方の有志で取り組まれています。私も、はじめてお手伝いさせていただきましたが、新年を迎える準備ができているという実感が湧きました。ありがとうございました。



「心を込めて、
つくっていただきました！」

ほんげんぎょう

1月7日(水)、本校運動場で「ほんげんぎょう」が行われました。「ほんげんぎょう」は、正月明けの1月7日や小正月(1月14日・15日頃)に行われる火祭りです。主に九州地方で行われる正月の伝統行事で、竹や藁で組んだやぐらに正月飾りなどを入れて燃やし、無病息災を願うものです。この火で焼いた餅を食べると一年間病気にならない、書き初めを燃やして炎が高く上がると書道が上達する等と言われています。

これまで、旭小校区の各地区で行われていたようですが、本校運動場で、数年前から行われるようになったそうです。佐賀、筑後地方では、「どんど焼き」「ほっけんぎょう」「ほうけんぎょう」「さぎちょう」など言い方は変わっていても同じ行事が行われています。とても素敵な伝統文化の行事を、これからも継続していただきたいです。制作・実行メンバーの皆様、ありがとうございました。また、今後ともよろしくお願ひいたします。

